

# 有年の空

文責 塩田 進 TEL49-2081

## <今月の俳句>

夏休み さよならの大声 うらやまし

もうすぐ夏休みです。毎年終業式の日、正門で、たくさんの荷物を持った子どもたちと、最後の挨拶をします。

その時の「さよなら」の元気な声、嬉しそうな顔が強く印象に残りこの俳句をつくりました。

子どもの頃は誰もが、夏休みという言葉が聞いただけでわくわくしたのではないのでしょうか。

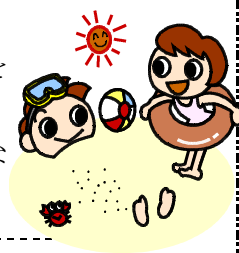
『海』という歌があります。わたしが、習ったのは小学校低学年の時か、それとももっと前の幼稚園の時だったのでしょうか。

もう50年程も昔のことですが、この歌は、なぜかそのころの夏休み前の、わくわくした気持ちを思い起こさせてくれます。

うみは ひろいな  
おおきいな  
つきは のぼるし  
ひがしむ

うみは おおなみ  
あおいなみ  
ゆれて どこまで  
つづくやら

うみに おふねを  
うかばせて  
いって みたいな  
よそのくに



## 教えてください

家庭や地域で、子どもたちが良いおこないをしている時の事を、有年小（塩田）49-2081までお知らせ下さい。

皆さんに、紹介してほめてやりたいと思います。

## 児童の安全のために

いつも登下校の送り迎え・パトロールや交通指導ありがとうございます。

7月に入り、これからますます暑くなりますが、子どもたちが、元気に夏休みを迎えられるようよろしく願いいたします。

## <先生からのコーナー>

今回は、3年生の 片山 加奈子 先生です

3年生の担任になり、もう3ヶ月が過ぎました。何人かの子どもたちから、「なぜ先生になったの」と聞かれます。また、「勉強が好きだったの」と尋ねられても、「ハイ」と胸を張って言えず・・・。

考えた末、『子どもの笑顔が好きだから』ということに至りました。子どもたちが笑い合っているところを見ると、こちらまで幸せな気持ちになります。子どもの笑顔は最高です。

子ども達が、笑顔一杯になるためにも、私自身が、毎日笑顔で生活して、思いやりのある楽しい学級づくりに励んでいきます。



★ 学校へ原小校区の沼田覚さんが、カエルを持ってきてくれました。東有年の田淵悦子さんが捕まえた、青い色をした珍しいカエルです。一匹では寂しいだろうと、普通の緑のアマガエルを入れてやると、エサのはえや小さなバッタを取り合って食べています。